

取扱説明書

LGデジタル サイネージ (モニターサイネージ)

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

75TC3D

65TC3D

55TC3D

www.lg.com/jp

Copyright © 2018 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

目次

安全上のご注意	3
- 本製品設置の際の注意	3
- ACアダプターと電源に関する注意	5
- 本製品を移動する際の注意	7
- 本製品使用の際の注意	7
- 壁への取り付け	8
ライセンス	9
組み立てと準備	10
- オプション部品	11
- タッチペン使用時の注意	12
- 各部名称とボタン	13
- ポートレイトレイアウト	14
- 壁への取り付け	14
リモコン	16
接続	18
- PCへの接続	18
- 外部機器接続	18
- 入力選択の使用	20
トラブルシューティング	21
製品仕様	26
保証とアフターサービス	33

警告 - この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

安全上のご注意

本製品ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

⚠ 警告

警告に従わない場合、重大な負傷もしくは死亡するおそれや、重大な事故が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

注意に従わない場合、負傷したり、製品が破損するおそれがあります。

⚠ 警告

- ・屋内専用です。

本製品設置の際の注意

⚠ 警告

- ・電気ヒーターなど、熱源に近づけないでください。
 - 感電、火災、不具合、変形などの原因となるおそれがあります。
- ・本製品の梱包時に使用されている除湿剤や、ビニール製の梱包材はお子様の手の届かないところに保管してください。
 - 除湿剤は飲み込むと有害です。誤って飲み込んでしまった場合は、飲み込んだものを吐き出して、最寄りの病院にご相談ください。また、ビニール製の梱包材は窒息の原因となるおそれがあります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ・本製品に重い物を載せたり、その上に座ったりしないでください。
 - 本製品が倒れたり、落下により負傷するおそれがあります。お子様のいるご家庭では特にご注意ください。
- ・電源コードや信号ケーブルを人が通る場所に設置、放置しないでください。
 - 人がつまずいたり転倒により負傷するおそれがあります。また、感電、火災、本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- ・本製品は、整頓された乾燥した場所に設置してください。
 - ほこりや湿気は感電、火災、本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- ・本製品から煙、異臭や異音が発生した場合は、速やかにコンセントから電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
 - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- ・本製品が落下したり筐体が破損した場合は、本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
 - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。製品の使用を中止して、カスタマーセンターにご相談ください。

- 本製品の上に物を落としたり、衝撃を与えないでください。液晶パネルにおもちゃや物を投げつけないでください。
 - 本製品の破損や、負傷、感電につながるおそれがあります。
- 本製品を倒したり落したりしないでください。
 - 本製品の破損や、負傷、感電につながるおそれがあります。
- ゲーム機器と接続するときは、ゲーム機器はモニターの画面の対角線の長さの4倍以上の距離に設置してください。
 - ケーブルが短いことによって、本製品が倒れて負傷したり、本製品が破損する可能性があります。
- 同じ映像を画面に長時間表示したままにしておくと、画面に劣化が生じ、映像が焼き付く可能性があります。本製品を長時間使用するには、PCのスクリーンセーバーまたは本製品の残像防止機能を使用し、製品を使用しないときは電源をオフにしてください。画面の焼き付きに関する問題は、本製品の保証対象外となります。
- 油煙にさらされる危険性の高い壁には本製品を取り付けしないでください。
 - 本製品の損傷または故障の原因になる可能性があります。

注意

- 本製品の通気口をふさがないでください。また、本製品は適切な広さの場所に設置してください（壁から10 cm以上離してください）。
 - 設置場所が壁に近すぎると、内部の熱により本製品が変形したり、火災につながるおそれがあります。
- テーブルクロスやカーテンなどで本製品の通気口をふさがないように注意してください。
 - 製品内部の熱により、変形したり火災につながるおそれがあります。
- 本製品は落下する危険性のない、垂直で安定した場所に設置してください。
 - 本製品の落下により、本製品の破損や負傷につながるおそれがあります。
- 本製品は電磁干渉のない場所に設置してください。
- 直射日光のあたる場所は避けてください。
 - 本製品が故障するおそれがあります。
- 推奨される条件を満たさない場所に本製品を設置すると、本製品の画質、寿命、および外観に深刻な影響が出るおそれがあります。設置する前に、弊社または弊社認定の設置業者にご確認ください。この注意事項は、細かいほこりや油煙の多い場所、化学物質が使用される場所、気温が非常に高いまたは低い場所、湿度が非常に高い場所、または本製品の電源を長時間オンのままとなる可能性の高い場所（空港や駅）が該当します。この注意事項に従わない場合、保証が無効になります。
- 通気性の悪い場所（本棚、クローゼットなど）や屋外に本製品を設置しないでください。クッションやカーペットの上に設置しないでください。
- 照明器具など発熱する物の近くに設置しないでください。

ACアダプターと電源に関する注意

⚠ 警告

- 本製品（モニター、電源コード、ACアダプター）の内部に水分や異物が混入した場合、すみやかに電源コードを抜いてカスタマーセンターにご相談ください。
 - 本製品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグやACアダプターに触れないでください。ピンやプラグが濡れていたり、ほこりが付着している場合は、水分や異物を拭き取って、乾燥させてから使用してください。
 - そのまま使用すると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはACアダプターに完全に差し込んでください。
 - 接続が不完全な場合、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターは、必ずLG Electronics, Inc.が提供または認定したものを使用してください。
 - 認定されていない部品の使用は、本製品の故障や、火災、感電につながるおそれがあります。
- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。強い力をかけて、電源コードを曲げないでください。
 - 電気系統が損傷し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターの上に乗ったり、重いもの（家電製品、衣類など）を乗せないでください。電源コードやACアダプターを鋭利なもので傷つけないよう注意してください。
 - 電源コードの破損、断線により、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターを分解、修理、改造しないでください。
 - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードのアース線を必ず接地してください。
 - 感電や負傷の原因となるおそれがあります。
- アース接続されているときに装置する場合は、接地接続は必ず、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。
- 必ず定格電圧で使用してください。
 - 本製品の故障や、感電につながるおそれがあります。
- 落雷時は電源コードや信号ケーブルに触れないでください。
 - 感電するおそれがあり、非常に危険です。
- 1つのコンセントに複数のマルチタップ、電気器具または電気ヒーターを接続しないでください。PC専用設計されたアースのついたテーブルタップを使用してください。
 - 異常発熱により火災が発生するおそれがあります。

- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグの電極が濡れていたり、ほこりが付着している場合は、水分や異物を拭き取って、乾燥させてから使用してください。
 - そのまま使用すると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 長期間本製品を使用しない場合は、本製品の電源コードを抜いてください。
 - ほこりが付着すると火災の原因となるおそれがあります。また、絶縁体が劣化すると漏電、感電、または火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはしっかりと固定してください。
 - 電源コードの固定が不十分な場合、火災や感電の原因になるおそれがあります。
- 電源コードがコンセントにのみ接続されている際に、電気を通しやすいもの（クリップなどの金属製品）でもう一端に触れないでください。また、コンセントに差し込んだ直後に電源コードには触れないでください。
 - 感電するおそれがあります。
- 電源接続器は断路装置として使用します。
- 本製品は接続するコンセントの近くに設置し、電源プラグが常に手が届くことを確認してください。
- 本製品はACコンセントに接続されているかぎり、電源をオフにしても、AC電源からは切断されません。

注意

- コンセント、ACアダプター、電源プラグの電極が、ほこりなどで汚れないように注意してください。
 - 火災の原因となるおそれがあります。
- 本製品の使用中にコンセントから電源コードを抜かないでください。
 - 感電または製品が故障するおそれがあります。
- 必ず本製品付属の電源コードを使用してください。付属品以外の電源コードを使用する場合は、適用される国家規格により認定されていることを確認してください。電源コードに何らかの異常が見られる場合は、速やかに使用を中止してカスタマーセンターにご相談ください。

本製品を移動する際の注意

⚠ 警告

- 製品の電源は必ず切ってください。
 - 本製品の破損や、負傷につながるおそれがあります。
 - 本製品を移動させる場合は、電源をオフにして、必ずすべてのケーブルを抜いてください。本製品の破損や、負傷につながるおそれがあります。
- 移動させる際は、パネル側を前にして両手でしっかりと持ってください。落下によって本製品が破損した場合、感電や火災の原因となるおそれがあります。修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- 本製品の電源がオフになっていること、電源ケーブルとその他すべてのケーブルが取り外してあることを確認してください。また、大型サイズの製品は、2人以上で落下させないように慎重に運んでください。
- 液晶パネルを押すなどして圧力がかからないようにしてください。

⚠ 注意

- 本製品を移動する際は、衝撃を与えないでください。
 - 本製品の破損や、負傷につながるおそれがあります。
- 本製品の輸送時は破損を防ぐため、本製品の梱包箱や緩衝材を使用することをお勧めします。梱包箱や緩衝材は捨てずに保管してください。

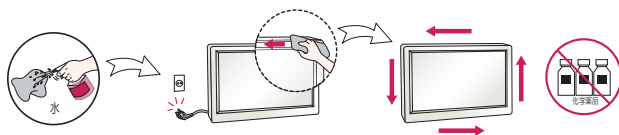
本製品使用の際の注意

⚠ 警告

- ご自身で本製品を分解、修理、改造しないでください。改造や分解による故障は保証の対象外になります。
 - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
 - 検査、キャリブレーション、修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 本製品に液体がかからないよう注意してください。
 - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 金属類でパネルの前面や側面に衝撃を与えたりひっかいたりしないでください。
 - パネルが損傷する可能性があります。
- 高温および多湿な場所を避けてください。

⚠ 注意

- 本製品の近くに引火性の物質を置いたり、保管したりしないでください。
- 引火性の物質が本製品にかかると、爆発や火災が発生する危険性があります。
- 本製品をお手入れする場合は、コンセントから電源コードを抜いて、傷をつけないように柔らかい布で拭いてください。濡れた布は使用しないでください。また、水やその他の液体を直接本製品にかけないでください。感電するおそれがあります。（ベンジン、塗料用シンナー、アルコールなどの揮発性溶剤は使用しないでください）。
- 目を休ませるため、定期的に休憩をとってください。
- 本製品は常に清潔に保ってください。
- 本製品で作業するときは、筋肉が緊張しないように、快適で自然な姿勢で作業してください。
- 長時間画面を見続ける場合は、定期的に休憩をとってください。
- 手や尖ったもの（爪、鉛筆、ペンなど）でパネルを強く押したり、パネル上を引っかいたりしないでください。
- 画面を見るときは適切な距離を維持してください。
- 本製品との距離が近すぎると視力が低下するおそれがあります。
- 本書の製品仕様を参照して適切な解像度と垂直走査周波数に設定してください。
- 視力が低下するおそれがあります。
- 製品を掃除する場合は、専用の洗剤をご使用ください（ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください）。
- 製品が変形するおそれがあります。
- 本製品を水滴や水気にさらさないでください。また、花瓶、カップなどの液体が入ったものを本製品の上（本製品を設置した棚の上など）や側に置かないでください。
- 電池は極端に高温な場所（直射日光のあたる場所や暖炉のそば、電気ヒーターのそばなど）に置かないでください。直射日光のあたる場所や暖炉のそば、電気ヒーターのそばなどは避けてください。
- 充電器には再充電できない電池は取り付けしないでください。
- ヘッドホンやイヤホンを長時間使用したり、大音量で聞いたりすると、聴力の低下を起こす危険性があります。
- 製品のフレームのお手入れは、2～4回水を吹きかけた柔らかい布でフロントフレームを一方方向にのみ拭いてください。水分が多すぎるとしみの原因になる可能性があります。



- モニターの周囲で高電圧の製品を使用しないでください（電気虫取り器など）。
- 電気の衝撃によってモニターが不具合を起こす可能性があります。

壁への取り付け

- 本製品をご自身で設置しないでください。本製品の破損を招いたり、負傷につながるおそれがあります。弊社認定のサービス業者または代理店に依頼してください。

ライセンス

サポートされるライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.com/jpにアクセスしてください。



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Vision、Dolby Audio、Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTS特許については、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTSライセンスリミテッドからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、&DTSおよびシンボル、DTS 2.0 Channel、DTS 2.0+Digital Out、DTS-HD、DTS Virtual:Xは登録商標はDTS, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。DTS, Incは、すべての権利を保有します。



組み立てと準備

注意

- 本製品を安全にお使いいただくため、付属品または弊社が認定した部品を使用してください。
- 付属品以外の部品の使用により発生した製品の故障、破損、負傷、事故は保証の対象外になります。

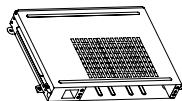
ヒント

- 製品の付属品はモデルや地域によって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアおよびマニュアル
 - LG ElectronicsのWebサイトからのダウンロード。
 - LG ElectronicsのWebサイト(<http://partner.lge.com>)にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。
- 本製品を極端にほこりの多い場所で使用することで発生した故障や損傷は、保証の対象外になります。

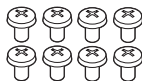
オプション部品

本製品の品質向上のため、オプション部品は予告なく変更または追加されることがあります。実際の製品および付属品の外見は、本書のイラストと異なることがあります。

OPSキット



KT-OPSA



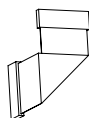
ネジ

直径 3.0 mm x 長さ 8.0 mm



ネジ

直径 3.0 mm x 長さ 8.0 mm



接続ケーブル



カード（簡単セットアップガイド）



電源コード

✔ ヒント

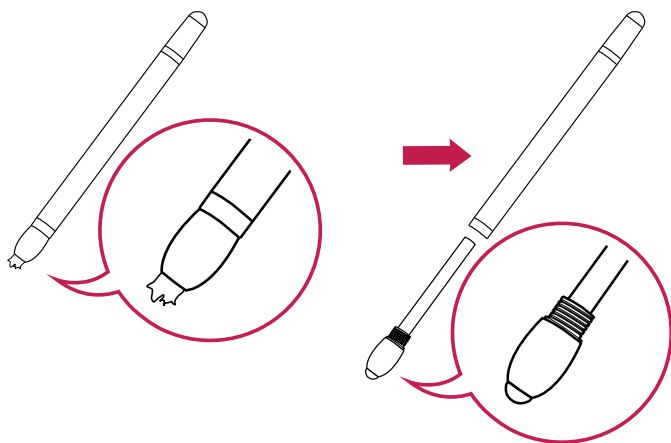
- オプション部品は、必要に応じて別途購入してください。お求めの際は、製品を購入した販売元にご相談ください。
- OPSキットを取り付ける前に、ケーブルをポートに接続します。

⚠ 注意

- KT-OPSAのモニターへの取り付けと取り外しの際は、事前にモニターおよびT-OPSAに接続している電源コードをコンセントから抜いてください。

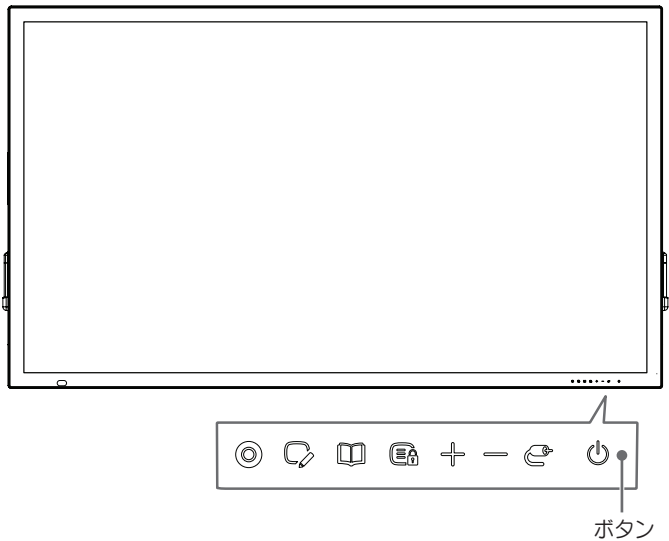
タッチペン使用時の注意

タッチペンのペン先のチップが図のように破損したら、付属のチップと交換してください。



各部名称とボタン

イラストはイメージです。モデルによって外見がイラストと異なる場合があります。

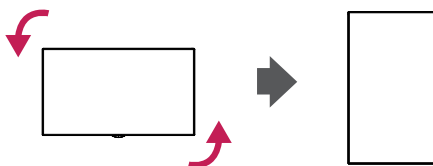


	Assistive Menu	押す	Assistive Menuに入ります。
		長押し	画面タッチモードを有効または無効にします。
	IDB App.	押す	IDB App.（インタラクティブデジタルボードアプリケーション）に入ります。
	Reader Mode	押す	現在のReader Modeを表示します。
		長押し	Reader Modeを有効または無効にします。
	Key Lock	押す	現在のKey Lockを表示します。
		長押し	Key Lockを有効または無効にします。
	+ Volume -		音量を調節します。
	Input	押す	入力元リストにアクセスします。
		押す ¹	入力元を変更するか、または自分の入力メニューや終了メニューを保存します。
	Power		電源のオン/オフを切り替えます。

¹ メニューコントロールにアクセスしているときは、この機能を使用できます。

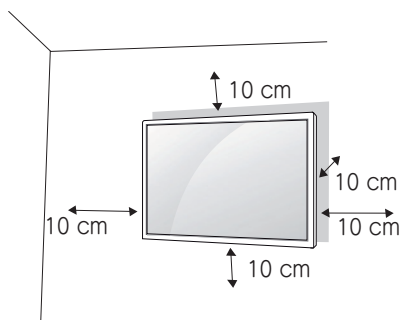
ポートルートレイアウト

ポートルートレイアウトで設置する場合、モニターを（画面に向かって）反時計回りに90度回転させます。



壁への取り付け

適切な通気性を確保するために、製品の上下左右および背面の壁から、10cm以上のスペースを空けてください。販売店よりオプションの傾斜付き壁掛けブラケットの取り付けおよび設定に関するガイドを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け用ブラケット（オプション部品）をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け用ブラケットがモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

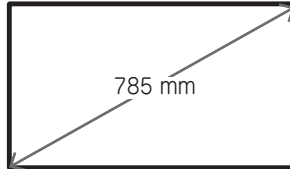
- 1 必ずVESA規格に適合したネジと壁掛けブラケットを使用してください。
- 2 規格より長いネジを使用すると、モニターの内部が破損するおそれがあります。
- 3 VESA規格以外のネジを使用すると、製品を損傷するおそれがあり、モニターが落下する場合があります。LG Electronicsは、規格外のネジの使用による事故や破損については保証の対象外になります。

4 下記のVESA規格に従ってください。

- 785 mm以上

- *取り付けネジ：直径8.0 mm x ピッチ1.25 mm x 長さ 9 mm (75TC3D)

- *取り付けネジ：直径6.0 mm x ピッチ1.0 mm x 長さ 12 mm (65TC3D, 55TC3D)



⚠ 注意

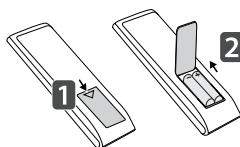
- 感電の危険を避けるために、モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから作業してください。
- モニターを天井または傾斜のある壁面に取り付けると、モニターの落下によって負傷するおそれがあります。設置については弊社販売代理店または専門の設置業者にご相談ください。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。過剰な締め付けによりモニターが損傷した場合は保証の対象外になります。
- 必ずVESA規格に適合するネジおよび壁掛けブラケットを使用してください。誤った設置方法や、不適切な部品の使用による事故や破損については保証の対象外になります。

✔ ヒント

- 壁掛け用キットには、設置ガイドと必要な部品が含まれています。
- 壁掛け用ブラケットは別売です。お求めの際は、弊社販売代理店または家電量販店にお問い合わせください。
- ネジの長さは壁掛けによって異なる場合があります。正しい長さのネジを使用してください。
- 壁掛けブラケットの設置方法については、壁掛けブラケットの取扱説明書を参照してください。

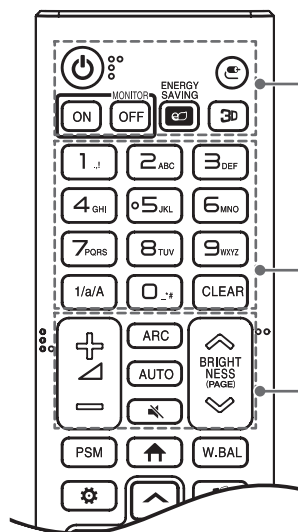
リモコン

本取扱説明書にある記述は、リモコンのボタンに基づいています。本書をよくお読みいただいて、正しい方法でモニターを使用してください。電池を取り付けるには、電池カバーを開け、1.5 Vの単四電池を、 $\oplus$ と $\ominus$ 極の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて取り付け、電池カバーを閉じます。電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。イラストはイメージです。実際の付属品と異なることがあります。



⚠ 注意

- ・リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- ・リモコンは、必ずモニターのリモコンセンサーに向けて使用してください。
- ・モデルによっては、リモコンの一部の機能をサポートしていない場合があります。



⏻（電源）：モニターの電源のオン/オフを切り替えます。

MONITOR ON：モニターをオンにします。

MONITOR OFF：モニターをオフにします。

ENERGY SAVING ：画面の明るさを調整して、消費電力を抑えます。

（入力）：入力モードを選択します。

3D：3Dモードに切り替えます。

1/a/A：数字とアルファベットを切り替えます。

数字/アルファベットボタン

：設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。

CLEAR：入力した数字またはアルファベットを削除します。

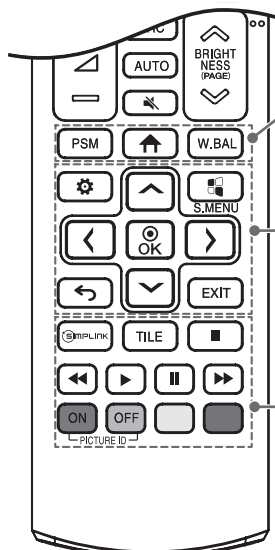
音量ボタン：音量を調整します。

ARC：画面サイズモードを選択します。

AUTO：自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます（アナログ入力のみで使用可能）。

（ミュート）：音量をミュートに設定します。

BRIGHTNESS (PAGE)：画面の明るさを調整します。：このモデルではPAGE機能はサポートされていません。



PSM：ピクチャーモードを選択します。

▲ (ホーム)：ランチャーを起動します。

W.BAL：[ホワイトバランス]メニューが表示されます。

⚙ (設定)：メインメニューへのアクセス、入力の保存、メニューの終了に使用します。

⌂ S.MENU：SuperSignメニューキーです。

ナビゲーションボタン：メニューやオプションを操作します。

Ⓞ：ナビゲーションボタンで選択した項目を決定します。

↶ (戻る)：一つ前の項目に戻ります。

EXIT：すべてのOSDタスクとアプリケーションを終了します。

Ⓢ SIMPLINK：本製品に接続したSIMPLINKに対応したデバイス进行操作できます。

TILE：タイルモードを選択します。

PICTURE ID ON / OFF：ピクチャーIDとセットIDの番号が等しい場合に、該当のモニターをマルチディスプレイ形式で制御できます。
USBメニューコントロールボタン：メディアの再生を制御します。

接続

本製品にはさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードから外部デバイスを接続した映像入力端子を選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各デバイスに付属する取扱説明書を参照してください。

PCへの接続

一部のケーブルは別売です。このモニターは、Plug and Play* 機能に対応しています。

* Plug and Play機能：PCの電源がオンになっている状態で、デバイスを接続すると、設定や操作せずにPCが自動的にデバイスを認識する機能です。

外部機器接続

一部のケーブルは別売です。HDレシーバーやブルーレイ/DVDプレーヤー、ビデオデッキなどの映像機器をモニターに接続し、接続した入力端子を選択します。

最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部機器とモニターを接続することをお勧めします。

✔ ヒント

- 最適な映像品質を得るために、HDMI接続でモニターを使用することをお勧めします。
- 本製品の仕様に準拠するために、DVI-D/HDMIケーブルなどのフェライトコア付きのシールドされたインターフェイスケーブルを使用してください。
- 本製品が冷えている状態でモニターの電源をオンにすると、画面がちらつくことがあります。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- まれに画面に小さな点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
- 高速HDMI®/TM ケーブル(長さ3m以内)を使用してください。
- HDMI口ご付きの認証済みケーブルを使用してください。認証されていないHDMIケーブルを使用すると、画面が表示されなかったり、接続エラーを起こすことがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
 - 高速HDMI®/TM ケーブル
 - イーサネット対応高速HDMI®/TM ケーブル
- HDMI接続で音声が出力されない場合は、PCの設定を確認してください。一部のPCでは、基本の音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI端子にPCを接続して使用する場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI端子にPCを接続して使用すると、互換性の問題が生じることがあります。
- 各ケーブルを接続する際は、電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。
- ゲーム機器をモニターに接続する場合は、ゲーム機器に付属するケーブルを使用してください。

⚠ 注意

- D-Sub(アナログ)ケーブルまたはDVI-Dケーブルを接続する場合は、信号ケーブルを取り付けたら、左右のネジを時計回りに回して、固定してください。
- 液晶パネルを指で押さないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に静止画像を長時間表示しないでください。なるべくスクリーンセーバーを使用してください。
- ワイヤレス機器がモニターの近くにある場合、映像が乱れるなどの悪影響を及ぼすことがあります。

入力選択の使用

🏠 (ホーム) → 🔄

- HDMI1 → HDMI3/HDMI2/DVI → DISPLAYPORT → OPS → RGB

トラブルシューティング

映像が表示されない。

問題	対処
電源が入らない	電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうかを確認してください。
「サポートしないモード」というメッセージが表示される	PC（グラフィックカード）からの信号が、本製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。本取扱説明書の「製品仕様」を参照して、垂直走査周波数を設定してください。
「信号無し」というメッセージが表示されていますか？	- PCと製品が信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認します。 - リモコンの入力ボタンを押して入力信号を確認してください。

正常に認識されない。

問題	対処
製品の接続時に「不明な製品」というメッセージが表示される	グラフィックカードのユーザーマニュアルを参照して、Plug and Play 機能がサポートされているかどうかを確認します。

画面の映像が適切に表示されない。

問題	対処
画面の位置が適切でない	グラフィックカードの解像度と周波数がモニターでサポートされているか確認してください。周波数がサポート範囲から外れている場合、OSの[コントロールパネル] → [ディスプレイ] → [解像度の調整] で推奨の解像度、リフレッシュレート(垂直走査周波数)に設定します。
画面が正常に表示されない。	映像入力端子が適切な映像信号を受信できていない可能性があります。映像出力信号に適した映像信号ケーブルを接続してください。

画面に残像が表示される。

問題	対処
製品の電源をオフにすると、残像が表示される。	- 同じ画像を長期間使用していると、ピクセルがダメージを受ける可能性があります。スクリーンセーバー機能を使用してください。 - コントラストの高い画像（黒と白またはグレー）の表示後に黒い画像が表示される場合、残像が発生する可能性があります。これはLCDの特性であり、不良や故障ではありません。

オーディオが機能しない。

問題	対処
音が聞こえない	- オーディオケーブルが適切に接続されているか確認してください。 - 音量を調整します。 - サウンドが適切に設定されているか確認してください。
音がクリアでない。	適切なイコライザーサウンドを選択してください。
音量が小さすぎる。	音量を調整します。

画面の色が正常ではない。

問題	対処
色合いが正常に表示されない。	Windowsの色深度が16bit以下になっていないか確認してください。Windowsの[コントロールパネル]→[ディスプレイ]→[解像度の調整]→[詳細設定]→[モードの一覧]から32ビット(True Color)を選択してください。* OSによって設定の方法が異なります。
画面の色が不安定またはモノクロで表示される。	映像信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。また、グラフィックカードがスロットに正しく挿入されているか確認してください。※グラフィックカードの確認をする際は必ずPCの電源をコンセントから抜いて確認してください。
画面に小さい点が表示される	液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け(ごく小さな白、黒、赤、青、緑などの点)が見えることがあります。これは有機ELパネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

正常に動作しない。

問題	対処
電源が突然オフになる。	- タイマーがセットされていないか確認してください。 - 電源コントロールの設定を確認してください。電源の障害の可能性あります。

タッチの応答に問題がある。

問題	対処
タッチに応答しない。	• USBケーブルを一旦抜いて、10秒後に再接続してください。 • USBケーブルの接続を確認してください。 - PCとモニターをUSBケーブルで接続していないと、タッチ機能は使用できません。USBケーブルが正しく接続されているか、ケーブルが破損していないか確認してください。* Windows 7/8.x/10の[コントロール パネル] > [システムとセキュリティ] > [システム]でOSが正しく認識されているか確認してください。 - [ペンとタッチ]で、サポートされているタッチポイントの数を確認してください。 • PCの電源を確認してください。 - PCの電源がオンになっていない場合、この現象が発生することがあります。PCの電源コードがコンセントにしっかりと差し込まれているかどうかを確認してください。 • PCを再起動してください。 - ネットワークが不安定なためにシステムがダウンしている場合、タッチが応答しないことがあります。LANケーブルを接続し直すか、PCを再起動してください。 • 信号ケーブルの接続を確認してください。 - PCとモニターの間が信号ケーブルで接続されていない場合、タッチが応答しません。信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 • モニターの電源を確認してください。 - モニターの電源が入っていない場合、タッチが応答しないことがあります。 • 常に電源コードをアース付きコンセントに接続してください。 - アース付きコンセントを使用しないと、破損やタッチエラーの原因になる可能性があります。 • 画面が現在オンになっているか確認してください。
タッチの場所がタッチ座標に対応しない。	• タブレットPCの設定を変更します (Windows 7/8.x/10) 。 - タッチスクリーンが適切にキャリブレーションされていない場合、この現象が発生することがあります。[コントロール パネル] > [ハードウェアとサウンド] > [タブレットPC設定] の順に選択します。 > [ディスプレイ] > [ディスプレイ オプション] > [調整]または[リセット] の順に選択します。 * Windows 7/8.x/10のジェスチャーおよび設定については、Windowsヘルプを参照してください。
意図したモニターとは異なるモニターにタッチが適用される。	• このモニターをデフォルトのモニターに設定します。 - 複数のモニターを使用している場合、このモニターがデフォルトのモニターに設定されていない場合、この現象が発生することがあります。[コントロールパネル] > [ディスプレイ] > [設定] タブ > モニターを選択 > [このデバイスをプライマリ モニタとして使用する (U)] > [適用 (A)]の順に選択します。 • タブレットPCの設定を変更します (Windows 7/8.x/10) 。 - タッチスクリーンが適切にキャリブレーションされていない場合、この現象が発生することがあります。[コントロール パネル] > [ハードウェアとサウンド] > [タブレットPC設定] > [ディスプレイ] > [ディスプレイ オプション] > [調整]または[リセット]の順に選択します。

問題	対処
マルチタッチに応答しない。	• Windows 7/8.x/10で使用しているコンテンツが、マルチタッチをサポートしているか確認してください。 - 再生されるコンテンツ（Flash Player、ペイントなど）がマルチタッチをサポートしていないことがあります。 • USBケーブルを一旦抜いて、10秒後に再接続してください。 • コンテンツ（Flash Player、ペイントなど）を再起動します。 • PCを再起動します。 • 以下のような場合に、破損やタッチエラーが発生することがあります。 - タッチペンを爪や指先だけで使用した場合 - タッチペンを使用するときの指の間隔が適切でない場合 - タッチペンを保持している場合、またはタッチペンの先端近くにある場合 - タッチペンをタッチスクリーンに強い力で押しつけた場合 • タッチスクリーンの端では、マルチタッチの動作が不安定になる場合があります。

⚠ 注意

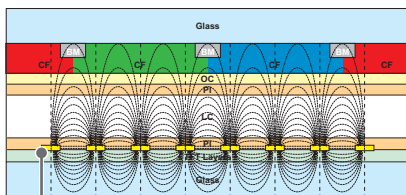
- 常に動きのある映像を表示している場合には残像は生じませんが、静止画を長時間表示すると残像が発生する場合があります。このため静止画を表示する際は、残像を防止するために以下の注意にしたがって本製品を使用することをお勧めします。最低12時間に1度は画面を切り替えることで、残像の発生を抑えることができます。さらに頻繁に切り替えを行うことで、より効果的に防止することができます。

望ましい動作条件

- 1 背景と文字の色を一定の時間間隔で切り替える。

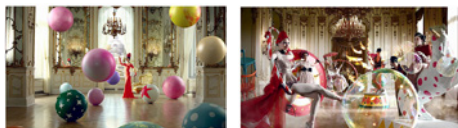


色を切り替える際、補色(色相環で正反対になる色)を表示させることで、残像の発生をより防ぎやすくなります。



ITOまたはMoTiピクセルレイヤー

- 2 画像を一定の時間間隔で切り替える。



切り替え前の文字や画像は、切り替え後も必ず同じ場所に表示されるようにしてください。

残像とは？

LCDパネルが静止した画像を長時間表示した場合、液晶を動作させている電極間に電圧の差が生じる場合があります。この電圧の差が電極間で徐々に高まってくると、液晶が一定方向に停滞する傾向が強まります。このため、直前に表示されていた画像が残ることになります。この現象を残像と呼びます。

製品仕様

以下の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため予告なく変更されることがあります。

" ~ "は交流（AC）を表し、" --- "は直流（DC）を表します。

LCD画面		画面タイプ	薄膜トランジスタ（TFT） 液晶表示（LCD）画面
映像信号	75TC3D	最大解像度	RGB/DVI-D: 1920 x 1080（60 Hz） HDMI2/ HDMI3: 3840 x 2160（30 Hz） HDMI1/ DisplayPort/ OPS: 3840 x 2160（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポート されていない場合があります。
		推奨解像度	RGB/DVI-D: 1920 x 1080（60 Hz） HDMI2/ HDMI3: 3840 x 2160（30 Hz） HDMI1/ DisplayPort/ OPS: 3840 x 2160（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポート されていない場合があります。
		水平周波数	HDMI/ DisplayPort/ OPS(PC): 30 kHz～135 kHz DVI-D/RGB: 30 kHz～83 kHz
		垂直周波数	DVI-D/ HDMI/ DisplayPort/ OPS(PC): 30 Hz～60.31 Hz RGB: 56 Hz～75 Hz
		同期	セパレート同期、デジタル
	65TC3D 55TC3D	最大解像度	1920 x 1080（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポート されていない場合があります。
		推奨解像度	1920 x 1080（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポート されていない場合があります。
		水平周波数	30 kHz～83 kHz
		垂直周波数	DVI-D/ HDMI/ DisplayPort/ OPS(PC): 56 Hz～60.31 Hz RGB: 56 Hz～75 Hz
		同期	セパレート同期、デジタル
入力/出力ポート		HDMI IN 1, HDMI IN 2, HDMI IN 3, DP IN, DVI-D IN, RGB IN, USB 3.0 IN, USB 2.0 IN, LAN, AUDIO IN, RS-232C IN/OUT, TOUCH USB, OPS USB 2.0 IN	
内蔵式バッテリー		適用	
環境条件	動作温度	0℃～40℃	
	動作湿度	10％～80％	
	保管温度	-20℃～60℃	
	保管湿度	5％～85％	
音声	入力感度	0.7 Vrms	

* タッチスクリーン

OS (オペレーティングシステム)	Windows 7/8.x/10	40ポイント
	タッチ間の空間: 20 mm以上	

* スピーカーをサポートしているモデルにのみ適用されます

音声	RMS音声出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	6 Ω

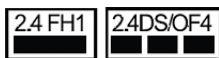
75TC3D		
LCDパネル	ピクセルピッチ	0.429 mm (横) x 0.429 mm (縦)
電源	定格電圧	AC 100 V ~、50/60 Hz、2.7 A、270 W
	消費電力	オンモード: 240 W (標準) スリープモード: ≤ 0.5 W スタンバイモード: ≤ 0.5 W
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)/重量	1760.9 mm x 1011.1 mm x 94.7 mm/74.5 kg	

65TC3D		
LCDパネル	ピクセルピッチ	0.744 mm (横) x 0.744 mm (縦)
電源	定格電圧	AC 100 V ~、50/60 Hz、1.6 A、160 W
	消費電力	オンモード: 120 W (標準) スリープモード: ≤ 0.5 W スタンバイモード: ≤ 0.5 W
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)/重量	1530.8 mm x 883.8 mm x 90.4 mm/51 kg	

55TC3D		
LCDパネル	ピクセルピッチ	0.630 mm (横) x 0.630 mm (縦)
電源	定格電圧	AC 100 V ~、50/60 Hz、1.1 A、110 W
	消費電力	オンモード: 100 W (標準) スリープモード: ≤ 0.5 W スタンバイモード: ≤ 0.5 W
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)/重量	1276.4 mm x 751.9 mm x 63.9 mm/30.1 kg	

ワイヤレスモジュール（LGSBW41）仕様			
ワイヤレスLAN		Bluetooth	
動作環境	IEEE 802.11a/b/g/n	動作環境	Bluetooth
使用周波数	2400～2483.5 MHz 5180MHz, 5190MHz, 5200MHz, 5220MHz, 5230MHz, 5240MHz	使用周波数	2400～2483.5MHz
無線出力	802.11a: 13 dBm 以下 802.11b: 15 dBm 以下 802.11g: 14 dBm 以下 802.11n - 2.4GHz: 16 dBm 以下 802.11n - 5GHz: 16 dBm 以下	無線出力	10 dBm 以下

- ・本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- ・この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。（This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.）



1 Wi-Fi

この表示のある無線機器は、2.4 GHz 帯を使用しています。変調方式としてDS-SS 方式および OFDM 方式を採用し、与干渉距離は40 m です。

2 Bluetooth

この表示のある無線機器は、2.4 GHz 帯を使用しています。変調方式としてFH-SS 方式を採用し、与干渉距離は10 m です。

<本製品の使用上の注意事項>

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

RGB（PC）のサポートモード

75TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
720 x 400	31.468	70.8	
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60.0	
1280 x 720	44.772	59.855	
1600 x 900	60	60	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1680 x 1050	65.290	59.954	
1920 x 1080	67.5	60	

65TC3D/55TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
720 x 400	31.468	70.8	
640 x 480	31.469	59.94	
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60.0	
1280 x 720	44.772	59.855	
1600 x 900	60	60	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1680 x 1050	65.290	59.954	
1920 x 1080	67.5	60	

HDMI/DVI-D/DisplayPort/OPS (PC) サポートモード

75TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60.0	
1280 x 720	44.772	59.855	
1366 x 768	47.7	60	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1680 x 1050	65.290	59.954	
1920 x 1080	67.5	60	
3840 x 2160	67.5	30	HDMI, DisplayPort, OPS
3840 x 2160	135	60	HDMI1, DisplayPort, OPS

65TC3D/55TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60.0	
1280 x 720	44.772	59.855	
1366 x 768	47.7	60	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1680 x 1050	65.290	59.954	
1920 x 1080	67.5	60	

HDMI/DisplayPort/OPS (DTV) サポートモード*

75TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
480/60p	31.5	60	
576/50p	31.25	50	
720/50p	37.5	50	
720/60p	45	60	
1080/50i	28.1	50	
1080/60i	33.75	60	
1080/50p	56.25	50	
1080/60p	67.432	59.94	
1080/60p	67.5	60	
2160/30p	67.5	30	HDMI, DisplayPort, OPS
2160/50p	112.5	50	HDMI1, DisplayPort, OPS
2160/60p	135	60	HDMI1, DisplayPort, OPS

65TC3D/55TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
480/60p	31.5	60	
576/50p	31.25	50	
720/50p	37.5	50	
720/60p	45	60	
1080/50i	28.1	50	
1080/60i	33.75	60	
1080/50p	56.25	50	
1080/60p	67.432	59.94	
1080/60p	67.5	60	

マルチ画面（PC）サポートモード

75TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
1280 x 720	44.772	59.855	
1920 x 1080	67.5	60	
3840 x 2160	67.5	30	HDMI, DisplayPort, OPS PIP（メイン）

65TC3D/55TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
1280 x 720	44.772	59.855	
1920 x 1080	67.5	60	

マルチ画面（DTV）サポートモード

75TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
720/50p	37.5	50	
720/60p	45	60	
1080/50p	56.25	50	
1080/60p	67.5	60	
2160/30p	67.5	30	HDMI, DisplayPort, OPS PIP（メイン）

65TC3D/55TC3D

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
720/50p	37.5	50	
720/60p	45	60	
1080/50p	56.25	50	
1080/60p	67.5	60	

✔ ヒント

- HDMI/DisplayPort/OPS入力モードの入力ラベルオプションとして利用可能な解像度(モデルごとに異なります)
 - PCの解像度：1280 x 720 / 60 Hz, 1920 x 1080 / 60 Hz, 3840 x 2160 / 60 Hz.
 - DTVの解像度：480p, 720p, 1080p, 2160p
- 垂直走査周波数：映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。1秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュレート」と呼びます。単位はHzです。
- 水平走査周波数：横線1本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。1秒間で表示される横線の数は、1を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位はkHzです。

保証とアフターサービス

修理の受付・操作・故障に関するお問い合わせ窓口

LG Electronics Japan (株) カスタマーセンター

固定電話
 **0120-711-228**

携帯電話・PHS
 **0570-200-948**

IP電話などからフリーダイヤルがご利用いただけない場合は TEL：03-5675-7323までご連絡ください。

お客様からご提供いただいた個人情報はお問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。

利用目的の範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

お客様の個人情報は適切に管理し、当社が必要と判断する期間保存させていただきます。

受付時間 9：00～18：00（年末年始および当社指定日を除く）

※上記の内容は予告なく変更される場合があります。お手数ですが、当社ホームページ（www.lg.com）をご参照ください。



製品を使用する前に必ず「安全上のご注意」をお読みください。

製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて、下記にご記入ください。

モデル _____

シリアル
番号 _____

この機器の電源をオンまたはオフにしたときの一時的なノイズは、正常な動作です。